事業場の皆さまへ 従業員の心の健康 対策について

事業場の従業員に対するメンタルヘルス不調の予防から職場復帰までのメンタルヘルス対策全般について、相談やお問い合わせに応じます（すべて無料）。

【業務内容】＝
①心の健康づくり計画の方法
②職場復帰支援プログラムの方法
③社内のメンタルヘルスに関する相談体制について
④メンタルヘルスについての従業員の理解
⑤社内スタッフや従業員の教育・研修方法
＊詳しくは、当センターホームページをご覧ください。

【問合先】＝独立行政法人労働者健康福祉機構メンタルヘルス対策支援センター（鹿児島産業保健推進センター内）
TEL・FAX 099(802)1695
＊電話受付時間は9時～17時
mail mental-kagoshima46@izm.bbiq.jp
URL http://www.sanpo-kagoshima.jp/mental/

九州電力(株) 川内原子力発電所3号機の設置に係る第一次公開ヒアリング報告書の縦覧

本年5月18日経済産業省主催により開催された九州電力(株)川内原子力発電所3号機の設置に係る第一次公開ヒアリングにおいて出された意見などをまとめた報告書を縦覧しています。

	時	縦覧場所
①	8月31日(火)まで 9:00～17:00	市役所本庁2階ロビー、上甑・下甑支所、滄浪・寄田・峰山・水引地区コミュニティセンター
②		九州電力(株)川内営業所
③		九州電力(株)川内原子力発電所展示館
④	8月31日(火)まで 9:00～18:00	きゅうでんぷらっとホール（JR川内駅2階）

＊①②は、土・日曜日、祝日を除く。③④は毎日閲覧できます。

【問合先】＝
▼資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力発電立地対策・広報室
TEL 03(3501)1873
▼本庁原子力対策課原子力対策G（内線4631）
＊問い合わせ受付時間は平日9時～17時

交通災害共済への加入 お忘れではありませんか

平成22年度薩摩川内市交通災害共済への加入手続きはお済みですか。この制度は、交通事故により災害を受けた方を救済するため、加入された方々の掛け金などにより運営されています。

本年度も掛け忘れがないように家族みんなで加入しましょう（強制加入ではありません）。

【掛け金(年間)】＝1人500円
＊年度途中で加入した方も同額

【共済期間】＝掛け金納入の翌日～平成23年3月31日

【加入方法】＝本年2月に各戸に配布した加入申込書により、市指定金融機関または本庁2階公金取扱所で掛け金を納入してください。
＊納入期限が過ぎた平成22年度加入申込書も使用できます。
＊加入申込書の紛失や加入人数に変更がある場合は再発行しますので、ご連絡ください。

【問合先】＝本庁市民課市民相談G（内線2562）および各支所市民生活課

戦没者遺児による慰霊 友好親善事業のご案内

(財)日本遺族会では、厚生労働省から委託・補助を受け、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象として、父などの戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的とした「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を行っています。

本年度は事業実施20周年記念事業として「洋上慰霊」を実施します。

詳しくは、お問い合わせください。なお、日本遺族会ホームページ(URL http://www.nippon-izokukai.jp)にも案内があります。

【対象】＝今回事業実施地域にて、父などを戦争で亡くした戦没者遺児

【申込方法】＝直接、県遺族会へ申し込み

【申込・問合先】＝県遺族会
TEL 099(812)8292

保健センターで実施する保健事業

地域	月日	時間	内容
川内	8/24(火)	9:00～9:20	母子健康手帳交付
		10:00～11:30	健康相談（成人・母子）
	8/31(火)	9:00～9:20	母子健康手帳交付
		10:00～11:30	健康相談（成人・母子）
樋脇	9/1(水)	9:30～11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
入来	8/25(水)	9:30～11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
東郷	9/1(水)	9:30～11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)
祁答院	8/25(水)	9:30～11:00	母子健康手帳交付・健康相談(総合)

＝問合先＝
■市民健康課(すこやかふれあいプラザ内) TEL(22)8811
■樋脇支所市民生活課健康福祉G TEL(37)3111
■入来支所市民生活課健康福祉G TEL(44)3111
■東郷支所市民生活課健康福祉G TEL(42)1111
■祁答院支所市民生活課健康福祉G TEL(55)1111

読者のひろば

このコーナーは、皆さんからの身近な話題を紹介させていただくページです。

1カ月ほど前から郵便受けに鳥が巣作りを始めました。郵便受けに物を入れないよう、郵便屋さんや、近所の班長さんにお願いして、郵便受けにも紙に書いて張っておいたのですが、運送屋さんに気付いてもらえず、メール便が入っていました。

これは大変、鳥はどこかに行ってしまったと思っていたら、夕方には顔を出してくれたので、一安心。一週間ほど前からは、親鳥がせっせせっせと餌を運んでいます。どうやらシジュウカラのようで、無事に巣立ってほしいと願っています。ちょっとだけ中をのぞいてみたい気もしますが!!

（花菖蒲・63歳女性）

◆

花菖蒲さんの温かい目で見守られ、きっと元気に巣立っていくと思います。それまでに郵便受けの中が見れるといいですね。

先日市内の病院を受診した時のことです。診察を終え、窓口で料金を支払った際、お札を裏返しにして、お釣りを出されました。あまりの突然のことで、びっくりしました。私はお札を裏返しにして出す本人の気持ちが分かりません。

「お札は表にして出すのが常識では?」の問いに、「初めて知りました。勉強になりました。」とのこと。

読者の皆さんは、どう思われますか?

（つぶやきおじさん・61歳男性）

◆

お札の差し出し方一つで、渡し手の感情が誤って受け取られてしまいます。今回窓口の方が知らなかったばかりに、気分を害されてしまったようですが、窓口の方もこの経験を必ず次に生かしていくことと思います。

明るい選挙推進員をさせてもらっています。ことしも参議院議員選挙が行われました。

高齢者や障害者の方が清き一票を投じられている姿に頭の下がる思いをしました。もう少し若い世代の方にも政治や選挙に関心をもってもらいたいです。今は期日前投票があり、簡単に投票できるようになっています。

自分の一票を投じましょう。そして投票率も向上しますように…。明るい選挙の実現を期待しています。

（自分の一票・71歳女性）

◆

私がそうでしたが、若い方も実際に自分の一票を投じて初めて選挙を身近に感じることができると思います。そうすると自然に関心が出てくるのではないでしょうか。まずは自分の手で「清き一票」ですね。

中1になった息子。6年生まで市内の少年野球チームにお世話になっていました。

「中学生になったけど、時間があれば、このチームに顔を出したい。」と言い始めました。

「あれ、そんなにこのチームに熱かったっけ?」と聞いてみたら、「僕が行くと、みんなすごく喜んでくれるんだよ。何だかすごく気持ちがいい。」と。

そうか、人に喜んでもらって嬉しいから、君は行くのか!と、やっと合点のいった母でした。

たった一人の人の笑顔が見れるだけで、頑張れるんですよね、人は。

（少年野球チームを卒業した母・48歳女性）

◆

人に喜んでもらえると嬉しいですよね。息子さんも野球チームのメンバーも、お互いの笑顔が見れるのが嬉しいのでしょう。

竹ノートをプレゼント

当コーナーにお便りが掲載された皆さんへ、竹ノート(A5判・非売品)をプレゼントします(広報薩摩川内5月10日号P22参照)。このノートは、中越パルプ工業(株)川内工場様のご好意によるものです。

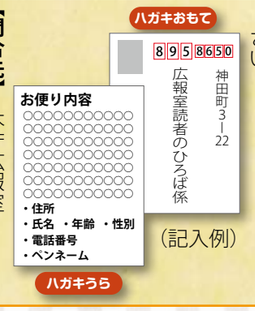
お便りお待ちしています。

読者のひろば お便り募集

広報室では、お便りを募集しています。

皆さんの身近であった出来事などで紹介したい・伝えたい、心温まる話などをお寄せください。

【投稿について】＝
▼字数は200字以内
▼はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム（記入が無い場合は、実名で記載させていただきます）を記入し、広報室までお送りください。
▼文章は、必要に応じて添削する場合があります。
▼紙面の都合上、掲載できないこともあります。ご了承ください。



（記入例）

【問合先】＝本庁広報室（内線632）